

市10年の大計を練る

「新市町村建設審議会」ひらく

年末の12月18日市水道局の会議室で、鳥取市の総合発展計画を練る「鳥取市新市町村建設審議会」の初会議が開かれ、会長に佐々木鳥取市助役、副会長に市社会福祉協議会長村上善市さんが決まりました。

日に、月に進む まちのすがた

皆さんは、「町村合併」ということはもうご存知のことと思いますが、これは単に村の規模を大きくするということだけでなく、経済圏や、地域性の上からみて、いくつかの町や村が一つになって、行政のむだをはぶき、結びつきを強めて、まちの力が強くなる合理的な新しいまちにまとまることです。

合併の総仕上げとしての建設計画

全国に合併がすすめられた昭和31年、

昭和28年にこの「町村合併促進法」ができてから、全国各地に新しい町や村が次々とできました。

鳥取市でもこの法に先がけて、昭和28年の6月、神戸、大和、美穂など近くの十五方村を合併し、30年には米里村を加えて、人口一

万、市の半分が農山漁村という新しい姿に変わりました。



工事のすすむ片原線の街路舗装

道路

いま、片原の中国電力鳥取支店の角から西に約400米、巾広い都市計画街路の舗装工事がすすめられています。

この工事は12月6日から着工しているもので、工費600万円、完成は3月の予定となっているが、ことし中にはさらに延長されて、いずれ国道29号線と合する八千代橋まで舗装される予定になっています。

なお、面影一吉方を通る国道9号線の拡張工事も行われ、懸案となっていた吉方橋も県の工事で立派なコンクリート橋になり、3月までには完成されます。

一方、湯所から隧道をぬけて護国寺へ通ずる湯所一円護国寺線の市道も、昨年末から930万円をかけて拡張

近代都市をつくる

また、下水道の建設は環境衛生の改善につながっています。

市の下水道は、まちの約30%にでき上っているだけですが、いま、東町の税務署、法務局一帯の下水管敷設工事が行なわれていて、道路が掘り返されて不便なものもまじばらくの間、完成は2月22日の予定です。

このほか、西町、家政高立山工区、中町一帯の工事や、二階町一帯片原間の工事などもまもなくでき上る予定です。

下水道

道路の整備と並行して、下水道の敷設は近代都市造成の上には忘れてはならないことです。

欧米の諸都市はいずれも立派な下水道施設が完備している。レ・ミゼラブルのジャン・パルジャンが傷ついていた青年マリウスを背負って、下水道を泳いでいくのは有名な話。

校舎の下水工事は2月末にでき上り、昨年7月からとりかかっている立山工区、中町一帯の工事や、二階町一帯片原間の工事などもまもなくでき上る予定です。



東町法務局前地下水管の敷設

旧市内の下水はいずれも袋川に放水されていますが、将来は田島方面で総合処理場をつくることか

なると考えられています。袋川がきれいに流れるようになるでしょう。

土木

寒中にすすむ災害復旧工事

一方、水害のためスタックになった道路や護岸、橋の復旧はどうか。この方は水害後、仮橋などがつくられ

て、岩坪一安蔵線の道路など、一般分一〇九カ所の災害復旧については、12月9日から16日まで本査定が行われ、河川一五三カ所、河川一〇八カ所、橋一五三カ所、計一八三カ所の工事が、この年度内に完了する予定です。

農業

この結果、この第四地区内にあるすべての土地について決められている「換地

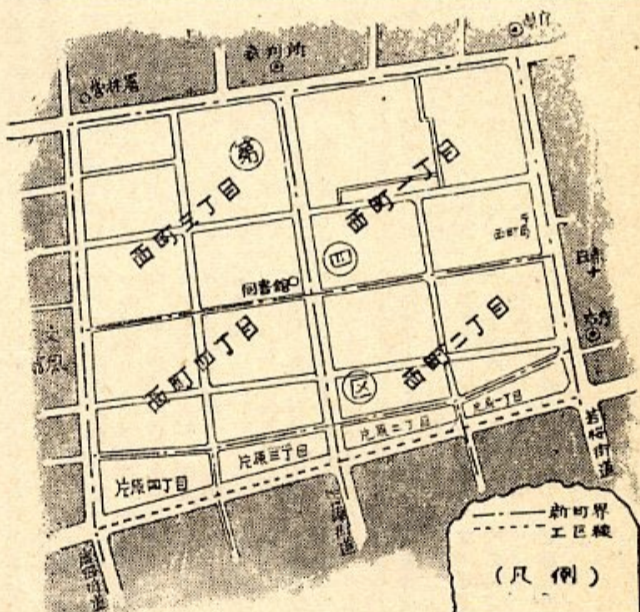
予定地」の指定は「換地」として確定し、各土地所有者の名簿で登記されて土地の所有者が本まきりになります。

またこの換地のことと同時に、前記の各町は、この日から別表のように町界と町名が変更されました。

(写真は12月18日、水道局会議室で開かれた初審議会)

鳥取市新市町村建設審議会委員

- 鳥取市新市町村建設審議会委員
- 審議長の議員
- 渡辺寛太夫：民生同志会
- 西川徳弥：同
- 尾坂雅人：同
- 田川幸男：新交クラブ
- 木納藤兵衛：清交会
- 教育委員会
- 小川清：教育長
- 山下義雄：会長
- 公共団体などの役員
- 窪田国蔵：鳥取商工会議所専務理事
- 加藤重蔵：副会長
- 岸本義美：市森林組合専務理事
- 網師銀蔵：市漁協組合長
- 村上善市：市社協協理
- 四宮守正：鳥取農高校長
- 真勇：農出納長
- 佐々木隆温：市助役
- 市の職員
- 羽場利平：総務課長
- 村上喜助：財政課長
- 西垣信行：農工観光課長
- 木下金治：農林課長
- 川上頼雄：土木課長



本籍、住所をかえてください
西、東町、片原の一部〔第4区〕区画整理
豆腐、鹿野町
12月18日にきまる

みんな受けましょう 痘そうの予防接種

区域	接種場	第一期	第二期	検診日
久松	小学校	三月三日	三月五日	三月九日
富野	小学校	三月三日	三月五日	三月九日
日進	小学校	三月三日	三月五日	三月九日
吉倉	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
大和	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
神代	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
千代	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
美里	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
米里	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
遷修	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
中末	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
豊美	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
明徳	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
東大	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
大正	公民館	三月三日	三月五日	三月九日
湖賀	公民館	三月三日	三月五日	三月九日

ありがとうございます (紙) (上) (御) (礼)

- ◇民生事業資金へ
 - ▽金五千円也：立川三丁目、井口豊殿(11月24日)
 - ▽金五千円也：流山、森本寅吉殿(11月27日)
 - ▽金五千円也：西町、浦島義博、二階町二丁目、浦島勝殿(11月28日)
 - ▽金五千円也：川端四丁目、住谷光明殿(12月2日)
 - ▽金五千円也：馬場町、永江則英殿(12月4日)
 - ▽金五千円也：吉方町、仁崎清子殿(12月14日)
 - ▽金五千円也：南本町、田中英電殿(12月15日)
 - ▽金五千円也：元大工町、山住恒雄殿(12月17日)
- ◇水害見舞金(12月10日から12月末日まで)
 - 金一四万八千六百〇〇円也：日赤鳥取支店
 - 金九万三千五百一十円也：鳥取県知事殿
 - 金一八万四千六百七十四円也：鳥取県知事殿
 - 現金累計一、一五九、五七四円也



写真は年金証書の授与式(市長室で)

初の国民年金証書を渡す

12月18日、老令など117件

国民年金の制度ができてから、鳥取市ではじめて年金証書を12月18日に渡しました。

○ 国民年金の制度ができてから、鳥取市ではじめて年金証書を12月18日に渡しました。

○ 国民年金の制度ができてから、鳥取市ではじめて年金証書を12月18日に渡しました。

○ 国民年金の制度ができてから、鳥取市ではじめて年金証書を12月18日に渡しました。

○ 国民年金の制度ができてから、鳥取市ではじめて年金証書を12月18日に渡しました。

まず災害復旧費

新年度の予算編成方針

昭和35年度の市予算編成方針が11月27日各課に指示されました。毎年12月になると、翌年の4月から向う一年間、市で使う費用の見積りがはじまるのですが、これに先だつて見積りの基本方針が示されます。

このによると、新年度は昨年度の伊勢湾台風の災害復旧や、公債費、給与費などの累増によつて財政運営が厳しくなることが予測されるので、限られた予算を効果的に使うため、歳入の面では極力市税やその他の収入源の確保をはかるのと同時に、歳出面では行政に高田市長が手づから証書を渡しました。

六七〇の老令年金も

市役所の正面玄関左に、国民年金相談所が

市役所では、12月18日の福祉年金の初交付についで、12月25日から26日にかけて、老令年金証書六六八通を該当者に渡した。なおこれらはいづれも昨年10月中旬に受け付けられたものである。

優良納税組合

六一を表彰

鳥取市では去る12月11日、市内二四一の納税貯蓄組合の中から、納税成績のよい六一組合を表彰しました。

人権よう護委員

を推せん

市では、さき10月に開かれた市議会で、片岡気録さん(五八)と、市内足山、日本海新聞社専務を市の人権よう護委員に推せんすることをきめ、法務大臣に申請していただくこと、去る11月1日づけで新しく向う三年間の委員に委嘱されました。

湖山分団に

新鋭ポンプ車

12月24日、新購入された消防三輪ポンプ車が湖山分団に配備されました。この車は、国家消防本部のA2級検査に合格した一五馬力の強力ポンプを備え、一分間にバケツ一〇〇ばいの水を放水する新鋭車。価格は二二万円。なお湖山分団が使っていた二台の手引ポンプのうち一台は、倉田分団にひきつがれました。

市役所の部屋がえ

12月4日に

市役所では12月4日、一部の部屋がえを行いました。まず、市役所、本建物の裏、もとの復興局の二階にいた耕地課が、正面玄関の右、会計課の二階にあつた本庁会議室に移りました。そして部屋がせまいたため、水道局の会議室を使つていた建築課が、耕地課のあとに入りました。

少しくも暖かく!!

市役所では年末に庁内廊下の間仕切りをしました

市役所では年末に庁内廊下の間仕切りをしました。少しは暖かくなります。

感心な花房さん

動の余暇に道なおし

市内福井の花房広蔵さん(22)は、昨日の丸自動車KK本社勤務は、一昨年の秋ごろから、勤めの余暇を利用して、道の悪い湖山池湖岸線の道なおしを続けておられます。

結婚の祝い

児童福祉に

市内馬場町二八、奥田二郎さん(26)と本町郵便局勤務)と同由紀江さん(22)との結婚が、児童福祉に寄附されました。

少年センター

を豊かに

寄附五〇〇〇円 昨年10月から市立体育館のなかに「少年センター」ができて、少年指導の気がなる相談を行なつていますが、12月22日、市婦人団体協議会(会長近藤寿子さん)はこの少年センターの施設を豊かにするために使つてくださったと、金五、〇〇〇円を寄附されました。

鳥取市では去る12月11日、市内二四一の納税貯蓄組合の中から、納税成績のよい六一組合を表彰しました。

市役所では、12月18日の福祉年金の初交付についで、12月25日から26日にかけて、老令年金証書六六八通を該当者に渡した。

鳥取市では、さき10月に開かれた市議会で、片岡気録さん(五八)と、市内足山、日本海新聞社専務を市の人権よう護委員に推せんすることをきめ、法務大臣に申請していただくこと、去る11月1日づけで新しく向う三年間の委員に委嘱されました。

12月24日、新購入された消防三輪ポンプ車が湖山分団に配備されました。この車は、国家消防本部のA2級検査に合格した一五馬力の強力ポンプを備え、一分間にバケツ一〇〇ばいの水を放水する新鋭車。

市役所では12月4日、一部の部屋がえを行いました。まず、市役所、本建物の裏、もとの復興局の二階にいた耕地課が、正面玄関の右、会計課の二階にあつた本庁会議室に移りました。

市役所では年末に庁内廊下の間仕切りをしました。少しは暖かくなります。

市内福井の花房広蔵さん(22)は、昨日の丸自動車KK本社勤務は、一昨年の秋ごろから、勤めの余暇を利用して、道の悪い湖山池湖岸線の道なおしを続けておられます。

市内馬場町二八、奥田二郎さん(26)と本町郵便局勤務)と同由紀江さん(22)との結婚が、児童福祉に寄附されました。

少年センターを豊かに 寄附五〇〇〇円 昨年10月から市立体育館のなかに「少年センター」ができて、少年指導の気がなる相談を行なつていますが、12月22日、市婦人団体協議会(会長近藤寿子さん)はこの少年センターの施設を豊かにするために使つてくださったと、金五、〇〇〇円を寄附されました。

鳥取市教育委員会事務局 社会教育課

去る10月13日、山梨県西八代郡六郷町役場が火災にかかり、同役場にあつた戸籍簿、除籍簿や戸籍、住民登録関係の書類が全部焼けてしまい、これを再製する必要上次に該当する方は昭和35年1月31日までに六郷町長に対してその手続をするよう法務省告示第一、二六一号がだされていますのでお知らせいたします。

一、明治42年1月1日から大正3年12月31日までの間に山梨県西八代郡岩間村長、同郡桶井村長、同郡宮原村長、同郡落居村長、同郡鶴岡村長、同郡葛籠沢村長にまた昭和34年10月1日から同月12日までの間に山梨県西八代郡六郷町長に対して戸籍に関する届出、報告、訂正申請またはそのほか戸籍に記載を要する書類を出された方は六郷町長に申し出て下さい。

山梨県六郷町の戸籍簿焼ける

冬の健康増進と明るい生活をちかうため市民のスキーのたのしみ会を次のとおり催します。どうか早めにお申し込みください。(第一回は10日に盛大に行われました)

主催：鳥取市教育委員会 後援：日本海新聞社 とき：第二回1月24日(日曜日) ところ：氷の山スキー場 対象：市民全般 会費：大人二五〇円 小人二〇〇円 (これは昼食、間食、バス代と)

会員募集！市民のスキーをたのしみ会

集合：市立体育館前 出発：午前7時30分 帰着：午後6時30分 申込期限 第二回：1月22日(金) 午前中 携行品 スキー用具、下着 ※定員一〇〇〇人 ※申込み先 鳥取市行徳 市立体育館内 鳥取市教育委員会事務局 社会教育課 体育係

鳥取市行徳 市立体育館内 鳥取市教育委員会事務局 社会教育課 体育係

